

津軽地方の教育版画

一昭和・平成・令和の子どもたち一

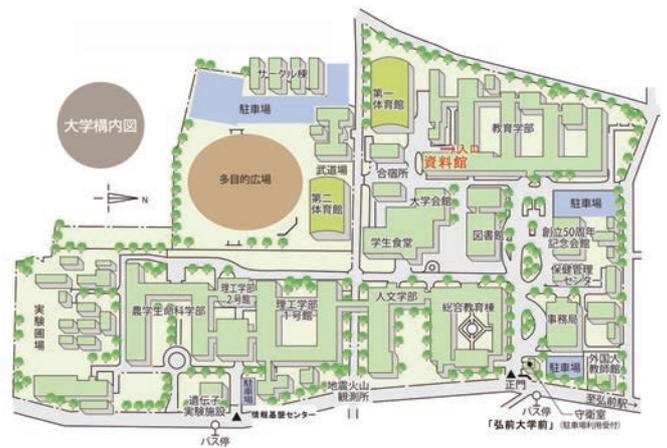
この展覧会では、五所川原市教育委員会、および弘前大学教育学部附属中学校と連携し、「版画」に光を当てて、過去の教育運動の隆盛を示す資料と、現在の教育現場の学びの成果を同時に展示します。

五所川原市教育委員会によって旧・嘉瀬小学校で保管されている教育版画作品から、津軽地方で昭和・平成に制作されたものを展示します。また令和5年度の「Tuesday 実習」で弘前大学教育学部附属中学校の1年生が制作した、多版多色刷りの包装紙の作品を展示します。



五所川原市の旧・嘉瀬小学校跡地では、教育版画運動の中心的指導者であった大田耕士のもと、昭和20年代～平成初期にかけて全国から集められたコンクール受賞作、その他の膨大な資料が保管されています。今回はスケールの大きな共同制作や、個人制作、その他の資料をお借りします。

この企画には、五所川原市の作品の保存状況の視察、Tuesday 実習での授業づくり、展示プランの作成・広報にわたり、美術教育講座の3年生が主体的に関わっています。昭和・平成・令和の子どもたちの息づかいが聞こえてくるような作品や、中学生と大学生が互に関わりながら学んだ成果を、見届けていただけますと幸いです。



弘前大学資料館

〒036-8560

青森県弘前市文京町1番地（教育学部校舎内）

TEL 0172-39-3432

<https://shiryokan.hirosaki-u.ac.jp/>